

経常研究

瓦用原料の調査研究 (2/3) 山土の基礎性状 (1/1)		No. 18
研究機関／担当者	三河窯業試験場	今井 敏博、深澤 正芳、榊原 一彦
研究の概要	粘土瓦の品質の安定化につなげるため、粘土瓦の主要原料である三河粘土、山土及び砂利排土の調査研究を実施する。令和7年度は山土を対象とし、化学組成、鉱物組成、粒度分布、可塑性について調べる。また、練土試料を作製し、乾燥性状及び焼成性状を把握する。過去調査した山土の基礎性状との比較により化学組成等の変化を明らかにするとともに、業界へ情報提供し、製造条件の改善につなげる。	